

# 令和5年度青森市子ども会議活動報告会

- 1 日 時 令和6年3月17日（日）8時45分～12時30分  
（活動報告会：10時00分～10時30分）
- 2 場 所 青森市役所 本庁舎 1階サードプレイス・3階会議室
- 3 出席者 子ども会議委員14名、子どもサポーター4名、事務局6名
- 4 活動内容
- ・令和5年度青森市子ども会議活動報告会
    - (1) 開会
    - (2) 市長あいさつ
    - (3) 令和5年度青森市子ども会議活動報告
    - (4) 卒業委員から後輩委員へのメッセージ
    - (5) 後輩委員から卒業委員への感謝の言葉
    - (6) 市長からの感想
    - (7) 閉会
  - ・今年度の活動を振り返って

## 5 開催概要

ついに今年1年間の活動の集大成である活動報告会を迎えました。

### 開会

高校生委員の司会進行により活動報告会が始まりました。出席した委員、サポーターの紹介のあと、市長からごあいさつをいただきました。



### 市長あいさつ

今日は、昨年11月の議場で行った子ども会議フォーラム以降、オン隊の皆さんは浅虫地区の散策スポットや食の取組についてどのような活動をしてきたか、Improve A.B.C.の皆さんは仮想のまちづくりがどのようなようになったのかについて、ご報告いただけると聞いています。

私自身も市長になる前から、「青森市をもっと魅力あふれる街にしていきたい」という気持ちでいろいろな活動をしてきています。そして、市長になってからも青森市を魅力あふれる街にするために頑張っているのので、皆さんの活動がとても頼もしく、これからも大いに頑張ってもらいたいと期待しています。それから、サポーターの皆さんには子ども会議の活動を支えてもらっていると聞いておりまして、厚く御礼を申し上げます。

これからの活動成果の発表を楽しみにしています。よろしくお願いいたします。



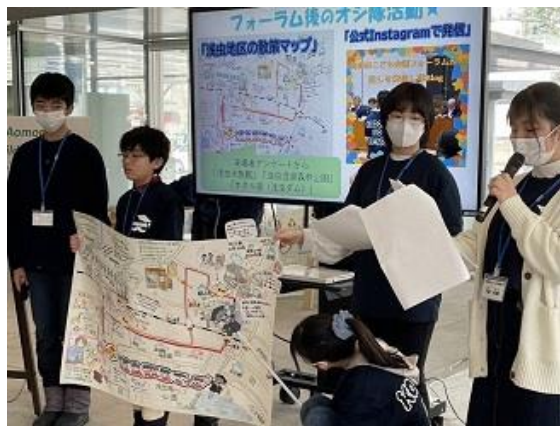
## 令和5年度青森市子ども会議活動報告

青森市子ども会議フォーラムを経てからの活動について、ご報告します。

オン隊は、「浅虫地区の散策マップ」の作成や「独自の食」について公式 Instagram での魅力発信を進めました。「浅虫散策マップ」は、自分たちが考えたコースに、フォーラムの来場者アンケートで伝えてほしいと意見のあった「浅虫水族館」と「浅虫温泉森林公園」、「ホテル湖（浅虫ダム）」の情報も取り入れました。

「青森の食」を PR するのに意外と手間取ったのは、棒パンの魅力を伝える内容を考えることでした。私たちにとって身近なものだったので、いざ魅力を伝えるとなると悩んでしまいましたが、やってみると絶対に楽しい、美味しいと思える棒パンの魅力が伝わる投稿になるよう頑張りました。

「あおもり海道そば」は、子ども会議フォーラムで教えてもらった「学校給食摂取基準」を参考に作る量を考え、1月に改めて作りました。基準に沿って作ったことで無理なく食べ切ることができたので、フォーラムで知れて良かったです。また、試食する中で「食べやすい」のはスーパーで売っている普通のそばだったのに、「つつい箸が伸びてしまった」、「また食べたくなった」のはあおもり海道そばだったことが面白い気づきでした。話し合った結果、「よりそばの香りがあって、それを美味しいと感じるからでは？」という意見にまとめ、食べ比べをしたからこそ分かった魅力も、公式 Instagram で発信したので、よりたくさんの人に魅力を伝えることができましたと思います。



続いて、Improve A. B. C. では、「ごみの量を減らす・リサイクルをする」ために自分たちでできることをみんなで考え、公式 Instagram に投稿し、フォロワーの皆さんにもリサイクルや分別を心がけてもらえるよう呼びかけました。また、「低い読書率」を向上させるために、自分たちのおすすめの本を合計6件投稿しました。

それから、フォーラムでの「自分たちでもいじめを防ぐためにできることを考えてほしい」との回答から、自分たちでできることを話し合い、投稿してみました。投稿する写真は、その場面のイメージが付きやすいような写真を撮影し、みんなでアドバイスをし合いながら、良い写真を撮ることができました。

次に、「青森市の魅力づくりの手伝い」として、「仮想まちづくり」の取組を進めてきました。医療施設に関して改めて考え直し、小児科を増やすことや、名産品の観光施設“アップルテーマパーク”、浪岡にマック、浪岡動物園、地域の工芸品などの PR のため“伝統工芸品市場”の建設を考えました。陸奥湾に浮かぶ“あおもりシーパーク”などの意見もありましたが、お互いに納得するまで話し合った結果、青森市は冬になると雪が積もり外での遊びは限られてくるので、天候に左右されることな

い室内テーマパークを浅虫に建設することになりました。話し合いでは、出た意見に対して賛成意見だけではなく、「本当に必要なのか」、「冬のことも考えているのか」などの意見も出て、理想だけではうまくいかないことを知りました。



2月には、ゲームを通して「子どもの権利」を考えてもらうことを目的に、フォーラムで西市長からいただいた「対話」も大切にしたい「子どもの権利トークイベント」を開催しました。また、イベント中のトークテーマを決めるときには、「集団の中で何かを決めるとき、多数決がととても多い」ことに気づいたので、少数派の意見も反映されるように「子ども会議流のボルダールール」で決めました。自分の意見を押しつけるのではなく、相手の意見も尊重しながらトークすることは実践してみると難しい部分もありましたが、これからも対話を大切にして活動を続けていきたいと思えます。

このように、活動テーマである「もっと魅力あふれる青森市に！」するために、今年1年いろいろな活動することができました。自分たちで企画したグループ活動ができたこと、フォーラムで自分たちの知らなかったことを教えていただいたこと、そしてなによりも自分たちの意見提案に真剣に応えてくれたことが一番嬉しかったです。今年も1年間、青森市子ども会議の活動にご支援くださりありがとうございました。

### 令和5年度青森市子ども会議活動報告書の提出

発表が終わった後、「今年度、私たちが楽しく活動できたのも、西市長をはじめ、みなさんのご協力をいただいたからです。ありがとうございました。」との言葉を添え、活動報告書を市長に手渡しました。あわせて、今年度作成した子どもの権利普及啓発Tシャツもプレゼントしました。



### 卒業委員から後輩委員へのメッセージ

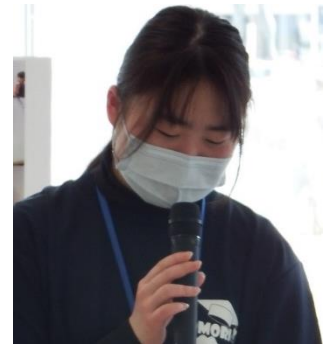
6年間子ども会議委員として活動させていただいて、中学校の頃は先輩から言われたことをやるだけでしたが、高校生になって、急に頼られるようになり、自分から行動しなきゃいけないという場面がとて多くなりました。みんなもそうなった時に、自分たちが今まで先輩やサポーターがしていたこと



を考えて活動してほしいです。この活動を通して、青森市の魅力を再発見するいい機会になると思うので、自分から意見を出して、もっとよりよい青森市にできるようにたくさん活動してほしいなと思います。今までありがとうございました。

### 後輩委員から卒業委員への感謝の言葉

頼れる先輩方が卒業し、不安や心配な部分も大きいですが、頼れる後輩もたくさん入ったので、自分も先輩のように後輩を引っ張っていけるように頑張りたい思いとともに、先輩方の活動を継いで頑張っていきたいと思っています。いつも支えてくださってありがとうございました。これからも体に気を付けて頑張ってください。



### 市長からの感想

皆さん、報告していただきありがとうございました。オシ隊の皆さんも Improve A. B. C. の皆さんも、地域の魅力や地域の課題をきちんと把握して、それをどうやってうまく活かしていくのかということを考えているのがよくわかりました。第一回会議、子ども会議フォーラム、そして今回の活動報告会と、日に日に皆さんが成長していることが実感できてとても嬉しく思っています。



その中でも多数決で物事を決めることが多いことに気づいたことが素晴らしかったです。少数派意見の中にも大事な意見が必ずあります。それを上手く掬い上げて、自分たちの活動に活かしていくというプロセスがすごく重要です。多数決だけが物事を決める全てではないので、皆さんが言ったように“ボルダールール”も1つの手法になりますし、みなさんが覚えてくださっていた「対話」もまた1つの手法になります。対話をしてその会議の場では結論が出ないかもしれません。けれど出ないということはいろんな意見があるということです。無理やり結論を決めるのではなく、対話を重ね、みんなが納得できる方法を考えることが重要だと思います。

そして、私自身、自分たちの頑張りにより街がちょっとだけ魅力的になった、ちょっとだけ良くなったと実感する気持ちを、市民一人一人の心にも持ってもらうためにいろんな活動を進めています。そうなることで地域を愛する気持ちになるし、地域に対する誇りにもなります。現在、皆さんが青森市ってちょっといいでしょって自慢できる街になるために、魅力を大きくするよう頑張っていますが、皆さんも私が考えていることと同じようなことに取り組んでいてくれたので、とてもありがたいと思っています。

最後に、卒業委員から後輩委員へのメッセージがあり、また、後輩委員の代表から先輩委員に対する感謝の言葉がありました。こうやって少しずつ人は変わっていきますが、子ども会議の目的というのは変わらず続いていくと思いますので、後輩の皆さんは新しい仲間も入れながらさらに頑張ってもらいたいと思います。

皆さんが頑張ることで、この街が少しずつ良くなっていくという自覚を持って、これからも頑張ってください。今日は非常に良い活動報告を聞くことができました。ありがとうございました。

## 今年度の活動を振り返って

活動報告会を終え、会議室に戻り今年度の活動を振り返りました。卒業委員へ感謝の気持ちをこめたプレゼントも渡し、喜んでもらえたところで、令和5年度の子ども会議の活動はすべて終了しました。

みなさん1年間お疲れさまでした。

